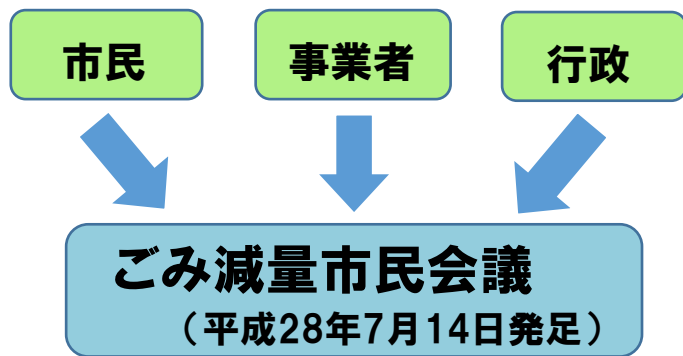
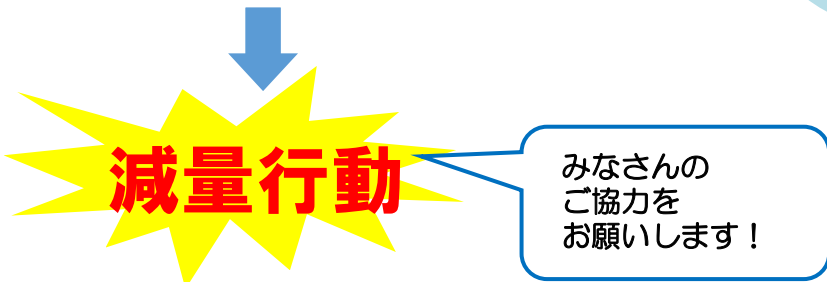


生駒市ごみ減量市民会議は 燃えるごみの減量に 取り組んでいます！



「ごみ半減プラン」に掲げる燃えるごみ半減の目標を達成するため、市民・事業者・行政の連携で活動します。

当面の目標として、「家庭系燃えるごみを平成30年度までに、平成25年度比で25%削減する」を掲げています。



ごみ減量市民会議の活動内容

- | | | |
|---|--|--|
| 1 市民意識の把握
対面を中心として、有料化後の市民の声を聞く。 | 2 懇談会の実施
各種団体との懇談会で市民の生の声を聞き、ごみ減量につなげる。 | 3 有料化の成果をPR
有料化による燃えるごみの削減量、コスト減、収益の用途をPRする。 |
| 4 生ごみの削減
・各生ごみ処理器のメリット・デメリットをPRし、生ごみ自家処理の普及を図る。
・生ごみ処理器利用者へのフォロー。
・食品ロス削減に取り組む。 | 5 キー口の普及
電気等を使わず土の中のバクテリアで、生ごみを分解するキー口を市民に対してPRする。

バクテリアdeキー口 | 6 資源ごみの分別
資源ごみを分別して出しやすいよう、正しくリサイクルされていることが分かるチラシ等でPRする。 |

資源ごみについて よくある質問

Q. ミックスペーパーは地域の集団資源回収でも出せるの？

A. ほとんどの地域の集団資源回収でミックスペーパーを出すことができます。

ミックスペーパーとは、新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック以外のほとんどの紙がミックスペーパーです。
(汚れている紙や匂いの強い紙などは除く。)

ミックスペーパーとして出せるもの (例)



チラシ・パンフレット



包装紙



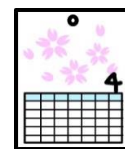
封筒



ノート



はがき



カレンダーなど

※地域の集団資源回収に出せない場合は、資源ごみとして透明・半透明の袋または紙袋に入れて燃えるごみの日に出せます。

Q. 生駒市は、どんな「リユース(再使用)」の取り組みをしているの？

A. 生駒市では次のリユースの取り組みをしています。

①もったいない食器市 月3回 ※いらなくなった陶磁器製食器、ガラス製食器を回収し、ほしい人に持ち帰ってもらう活動を行っています。

開催場所	開催日	開催時間
ディアーズコープいこま	毎月10日	午前10時～午後1時 持ち込みは午後0時30分までをお願いします。
南コミュニティセンターせせらぎ	第1木曜日	午後1時～午後3時
北コミュニティセンターISTAはばたき	第3木曜日	※食器市での回収は行いません。

※南コミュニティセンターせせらぎ・北コミュニティセンターISTAはばたきの回収は、無人回収コンテナを設置していますので施設の開館時間内に各自入れてください。

②リレーセンターでのリユース可能な大型ごみの無料収集

※清掃リレーセンターで不要となった家具などリユースできる物を処理手数料なしで回収しています。なお、リユースできないと判断したものは、その場で返却します。
祝日を除く毎週火曜日(13:00～15:30)

その他、「環境フリーマーケット」、「リユース市」、「市ホームページ不用品交換コーナー開設」等をおこなっています。

Q. 小型家電回収ボックスはどこにあるの？

A. 投入口(35cm×15cm)に入る小型家電を無料で回収する小型家電回収ボックスを設置しています。

設置場所は、①鹿ノ台ふれあいホール②北コミュニティセンター ISTAはばたき③図書館、④たけまるホール⑤市役所⑥南コミュニティセンターせせらぎの6ヶ所です。

【問い合わせ】

生駒市環境保全課 ☎74-1111(内線353)